

4. キャンパス計画

4.2 施設整備計画

4.2.1 具体的整備計画(附属中学校)

1) 中学校西校舎の改修

本施設は昭和59年に建設された建物で、経年による老朽化が進んでいる。老朽解消を行うに当たっては、快適に学習・生活ができるよう、場に応じた材料、色彩計画、適切な室内環境や吸音・遮音性等を備えた環境を整備すると共に、生徒のさまざまな問題や教育相談のためにカウンセリングスペースの充実を図る。

2) 中学校校舎の機能改善

附属中学校校舎では、総合的な学習や選択学習のための多目的教室、カウンセリング室、教育実習生の諸室、PTA室等が不足している。今後、既存施設の利用状況を点検し、機能の集約化や効率化を進め、可能な限りの有効利用と合わせて増築についても検討する。

3) 中学校体育館の増築

現在の体育館は昭和40年に建設され、平成19年度に耐震改修を行った建物であるが、武道場が無く、屋内球技と武道、ダンス等が同時に行えず、一部の授業は屋外運動場で行っている等、狭隘化が著しい。また、更衣スペースも狭く、成長期の生徒にとって、適切な環境とはいえない状況にある。今後は学習指導要領の改訂による武道の必修化に対応するためにも増築整備を目指す。



4.2.2 具体的整備計画(附属小学校)

1) 小学校校舎A・B棟の改修

本施設は昭和58年に建設された建物で、経年による老朽化が進んでいる。老朽解消を行うに当たっては、快適に学習・生活ができるよう、場に応じた材料、色彩計画、適切な室内環境や吸音・遮音性等を備えた環境を整備すると共に、児童のさまざまな問題や教育相談のためにカウンセリングスペースを充実させる必要がある。

2) 小学校校舎の機能改善

附属小学校校舎では、コンピュータ教室が無く情報教育に支障がある。また、総合的な学習や選択学習のための多目的教室、教育実習生の諸室、PTA室等が不足している。今後、既存施設の利用状況を点検し、機能の集約化や効率化を進め、可能な限りの有効利用と合わせて増築についても検討する。



3) 給食センターの改修

本施設は昭和6年に建設後、昭和45年の一部増築により現在に至っており、経年による老朽化が著しい。老朽解消を行うに当たっては、学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うことの出来る環境を整備する。

4) 小学校体育館の改修

本施設は昭和41年に建設後、昭和44年の一部増築により現在に至っており、経年による老朽化が著しい。早急な老朽解消と耐震性能の確保を行うとともに、学校行事、各種集会、学習・研究成果の発表等、多目的な利用が可能な環境を整備する。

5) 自然観察園の設置と農園の移設

小学校校舎B棟の北側に位置する「メダカ池」は、児童の自然や環境の学びの場として、保護者の手づくりにより設置されたものである。今後は、理科学習の指導内容と関連させた「自然観察園」として設備の充実に努める。また、児童の情操教育を充実させるため、中学校プールの西側に緑化推進や勤労生産的活動を行う農園を設置しているが、小学校校舎と離れているため利便性が悪い。今後、「自然観察園」の近くに「農作業スペース」として移設し、利便性の向上を図る。



メダカ池

農園

6) 屋外運動場の充実

児童の体力低下は全国的に叫ばれている。今後、児童が楽しみの中で体力づくりができるような、サーキット等の設備を運動場に設置する。

4.2.3 具体的整備計画(共通事項)

1) 駐車場・駐輪場の確保

本キャンパスの駐車場は、中学校についてはプールの東側、小学校についてはB棟北側に分散しており児童・生徒の安全面や景観から考えても好ましくない状況にある。また、附属学校の特性として、通学範囲が広いため保護者の駐車場確保や教育実習生のための駐輪場確保も重要な課題である。

当面の間は、正門を挟んだ東西に駐車場を設置し、無用な車両の進入を防ぎ、児童・生徒の安全を図る。将来は、現在の農園敷地を駐車場とし、十分な駐車スペースを確保すると共に、キャンパス内の歩車分離を図り、児童・生徒の安全を図る。



駐車場(中学校)



駐車場(小学校)

2) 旧テニスコート敷地の利活用

現在、この敷地はテニスコートとなっているが隣接する運動場と段差があるため一体的利用が難しく利用率が低い。

今後の施設整備における将来拡張用地に位置づけると共に、利用率向上に向けた検討を進める。



旧テニスコート

4. キャンパス計画

4.2 施設整備計画

4.2.4 設備計画

現在、京町キャンパスでは経年25年以上建物面積が8,000㎡で全体の6割を占めており、建物のみならず屋外インフラ幹線となる電気、水道、ガス等のライフラインの老朽化も著しい。今後は学習環境を支えるための基盤として、安全性や効率性、地球環境に配慮した設備計画を行っていく。

1) 周辺環境、地球環境に配慮した設備計画

地球温暖化防止のためCO2等の温室効果ガス排出量の抑制を図った環境に優しい計画とする。

2) 設備機能の信頼性を高める設備計画

設備機能の支障は学習環境に重大な影響を及ぼすため、設備機能の低下あるいは停止等が発生しない信頼性、安全性の高いシステムを構築する。

3) 省エネルギー計画

高効率型機器の採用、熱負荷の低減、エネルギーの有効利用、自然エネルギーの利用等を考慮した計画とする。

1. エネルギー供給(現状)

1) 電気設備	電力供給方式、変電設備容量等
① 引込み	埋設管路式でボイラ棟電気室に引込み。
② 回線数	高圧(6.6KV)1回線
③ 変電設備容量	高圧変電設備(600KVA)
④ デマンド電力	(250KW)
⑤ 契約種別	本線(業務用電力A) 予備線(無し)
⑥ 構内配線(布設)方式	埋設管路式
⑦ 停電対策	予備線(無し) 非常用発電機(無し) 無停電電源装置(無し)
2) 機械設備	
1・空調設備	
① 空調方式	ガスヒートポンプ式空調機に更新(H19) H19改修建物以外は個別空調方式
2・熱源設備	
① ボイラ	セクショナル形蒸気ボイラー【1.5t×2基】 昭和47年度設置(H19撤去) H19改修建物以外の配管、放熱器は残置している。
3・給水設備	なし
① 水源	使用量40t/日(使用先は飲用、実験用、洗浄用、給食用、プール用) 1系統引き込み
② 市水	受水槽と高置水槽の組合せ重力方式、一部直圧方式 *受水槽は地上式
③ 給水方式	
4・排水設備	*本団地は分流式である
① 一般排水	直接公共下水道へ放流
② 汚水排水	直接公共下水道へ放流
③ 雨水排水	道路排水側溝へ放流
④ 実験排水	なし *排水基幹整備は、昭和58年度、平成4年度整備
5・都市ガス設備	
① 使用先	主に実験用一部給食用に使用 (年間使用量10,000m³)

1. エネルギー供給(計画)

1) 電気設備	電力供給方式、変電設備容量等
① 引込み	現状と同じ
② 回線数	現状と同じ
③ 変電設備容量	高圧変電設備(700KVA)
④ デマンド電力	(350KW)
⑤ 契約種別	本線(業務用電力A) 予備線(現状と同じ)
⑥ 構内配線(布設)方式	埋設管路式
⑦ 停電対策	予備線(現状と同じ) 非常用発電機(//) 無停電電源装置(//)
2) 機械設備	
1・空調設備	
① 空調方式	省エネルギー運転と個別運転可能な、電気またはガス式によるビルマルチ方式とする。 全熱交換器の使用により、省エネルギー設計を考慮する。 外壁、屋根、床、窓等断熱(建築工事)を考慮し、空調負荷の抑制を図る。
2・熱源設備	
① ボイラ	H19改修建物以外の配管、放熱器は、撤去する。
3・給水設備	
① 水源	井戸の計画はない
② 市水	現状と同じ
③ 給水方式	現状と同じ *本団地は分流式である
4・排水設備	
① 一般排水	現状と同じ
② 汚水排水	現状と同じ
③ 雨水排水	現状と同じ
④ 実験排水	なし
5・都市ガス設備	
① 使用先	現状と同じ(年間使用量現在と同量見込)

2. 情報通信設備(現状)

1・電話設備	平成6年度にデジタル電子交換機設置(容量128/128)
2・情報設備	平成12年度に全学学内LAN(ギガビットネットワーク)構築

2. 情報通信設備(計画)

1・電話設備	建物新営に伴い内線増を計画する。
2・情報設備	建物新営に伴い光ケーブルを布設し対応する。

3. 廃棄物処理(現状)

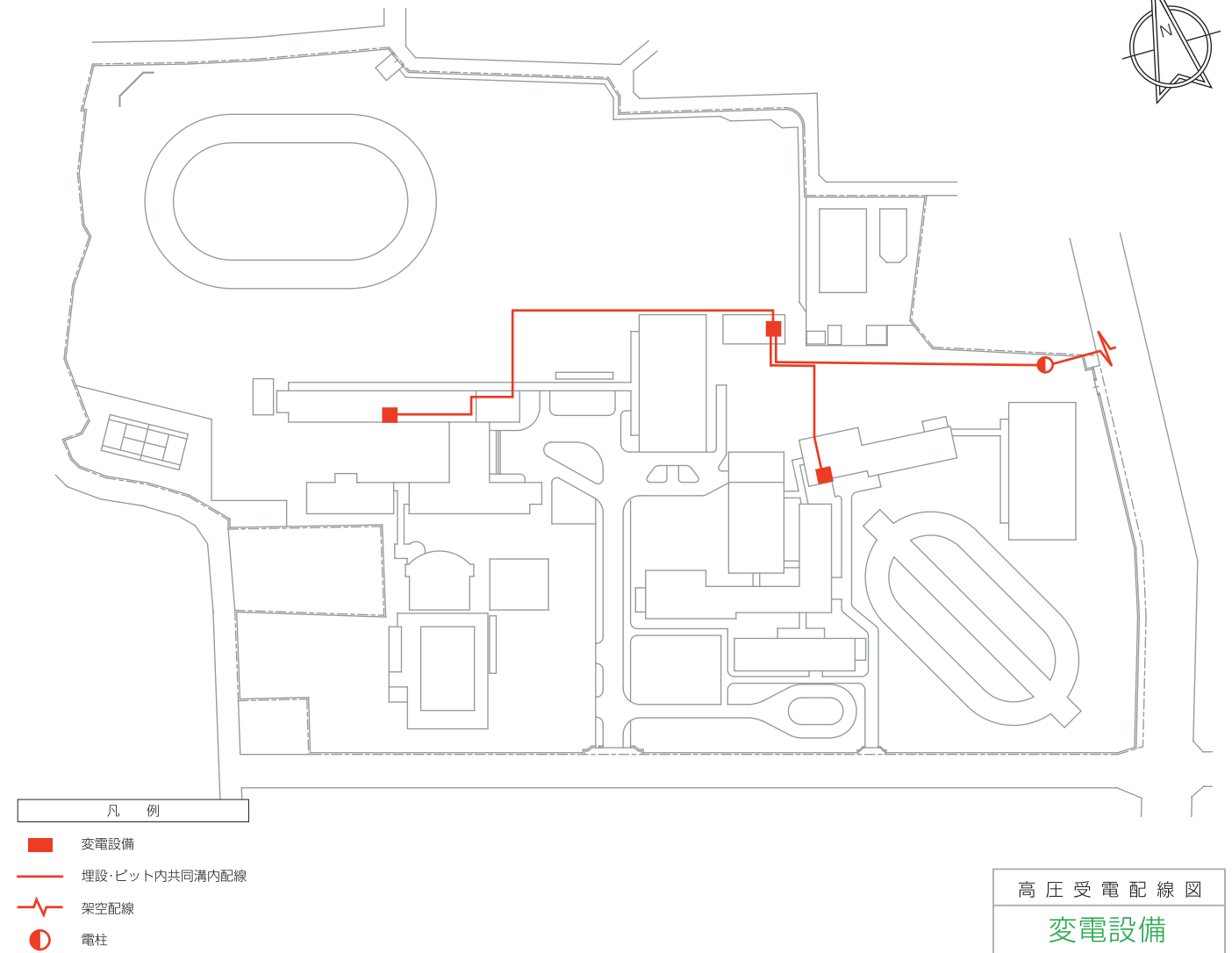
① 一般廃棄物	産業廃棄物処理業者へ委託処理
② 不燃物	産業廃棄物処理業者へ委託処理

3. 廃棄物処理(計画)

① 一般廃棄物	現状と同じ
② 不燃物	現状と同じ

電気整備計画・変電設備

Electric equipment plan



4. キャンパス計画

4.2 施設整備計画

4.2.4 設備計画

電気整備計画・電話設備

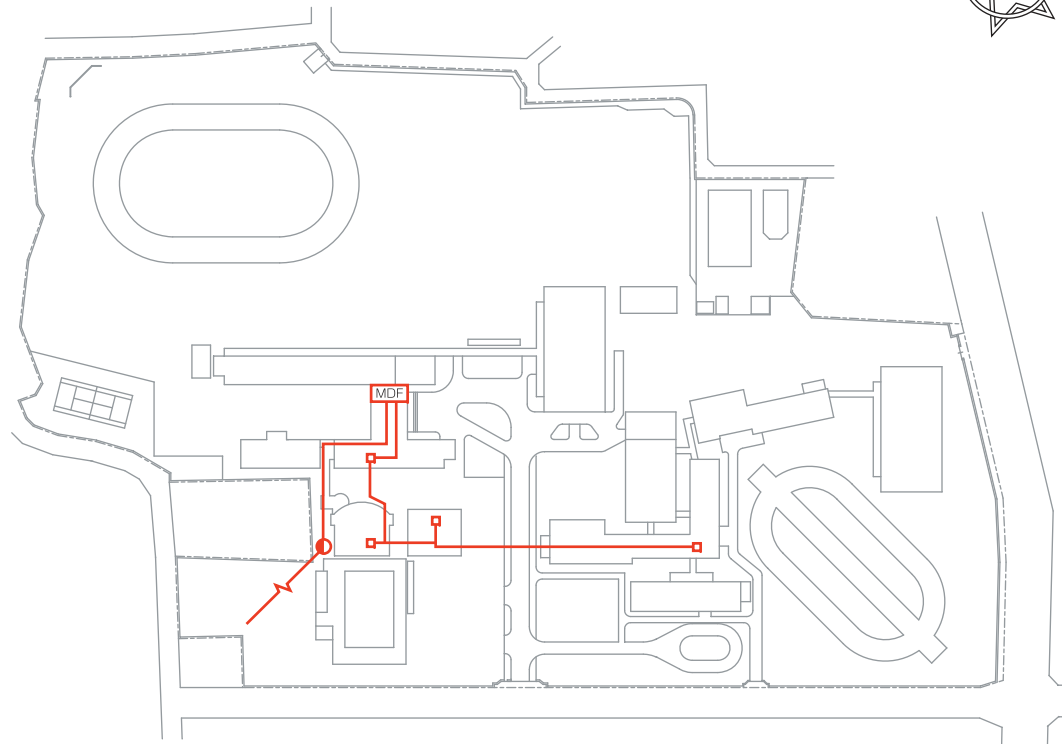
Electric equipment plan



- 凡例
- MDF 電話交換機
 - 中継盤
 - 埋設・ビット内共同溝内配線
 - 架空配線
 - 電柱
 - 計画

電話設備配線図

電話設備 現状



電気整備計画・情報設備

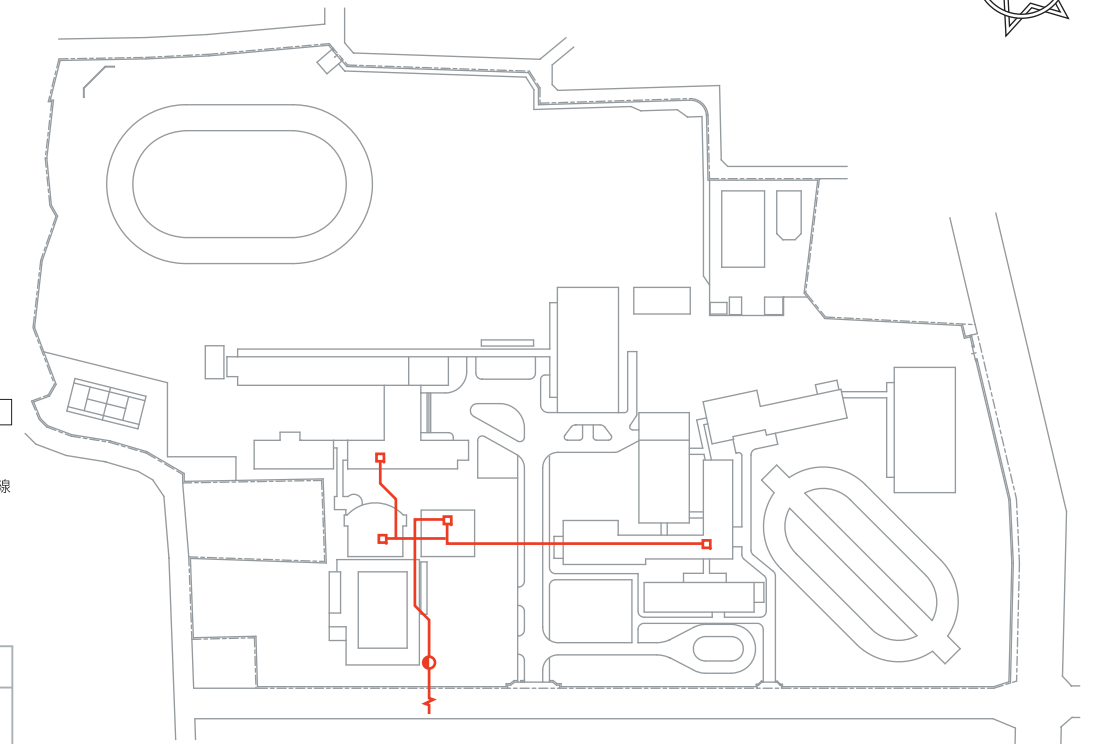
Electric equipment plan



- 凡例
- 光成端箱
 - 埋設・ビット内共同溝内配線
 - 架空配線
 - 電柱
 - 計画

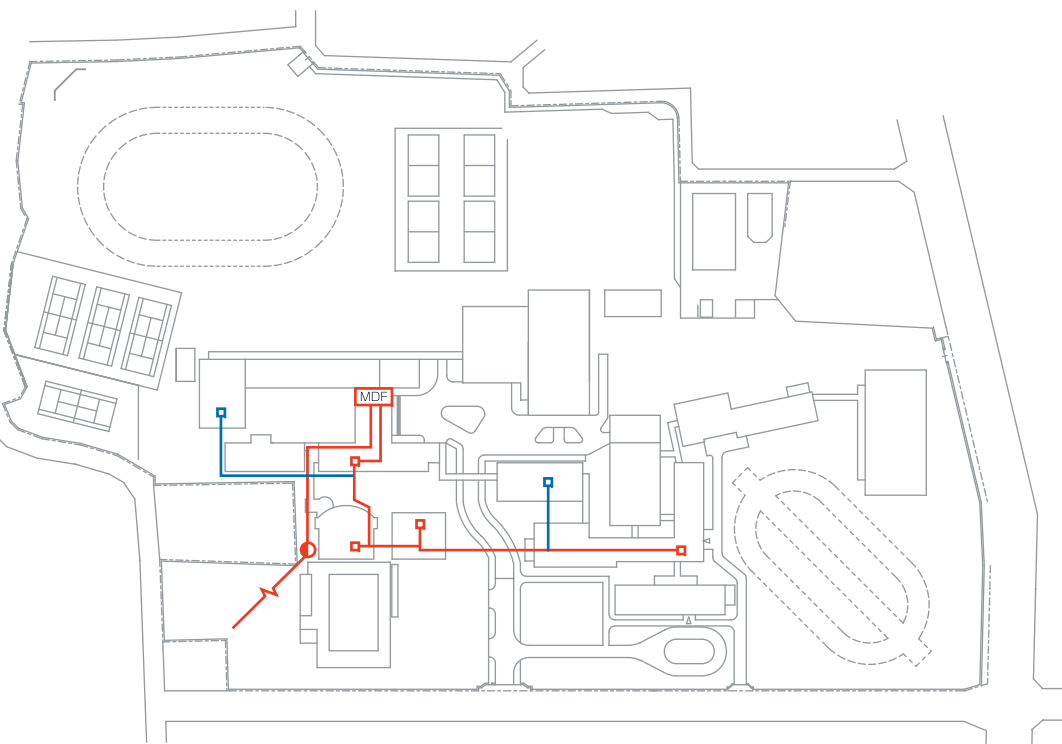
ネットワーク配線図

情報設備 現状



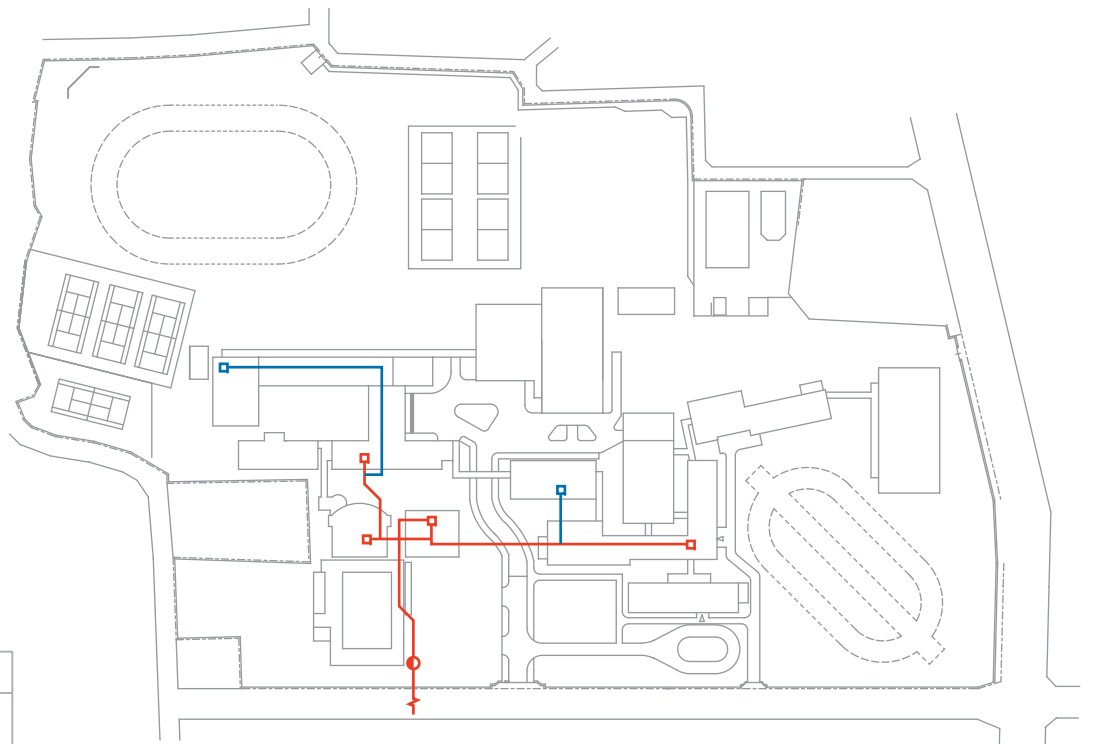
電話設備配線図

電話設備 計画



ネットワーク配線図

情報設備 計画



4. キャンパス計画

4.2 施設整備計画

4.2.4 設備計画

機械整備計画・給水設備

Machine equipment plan

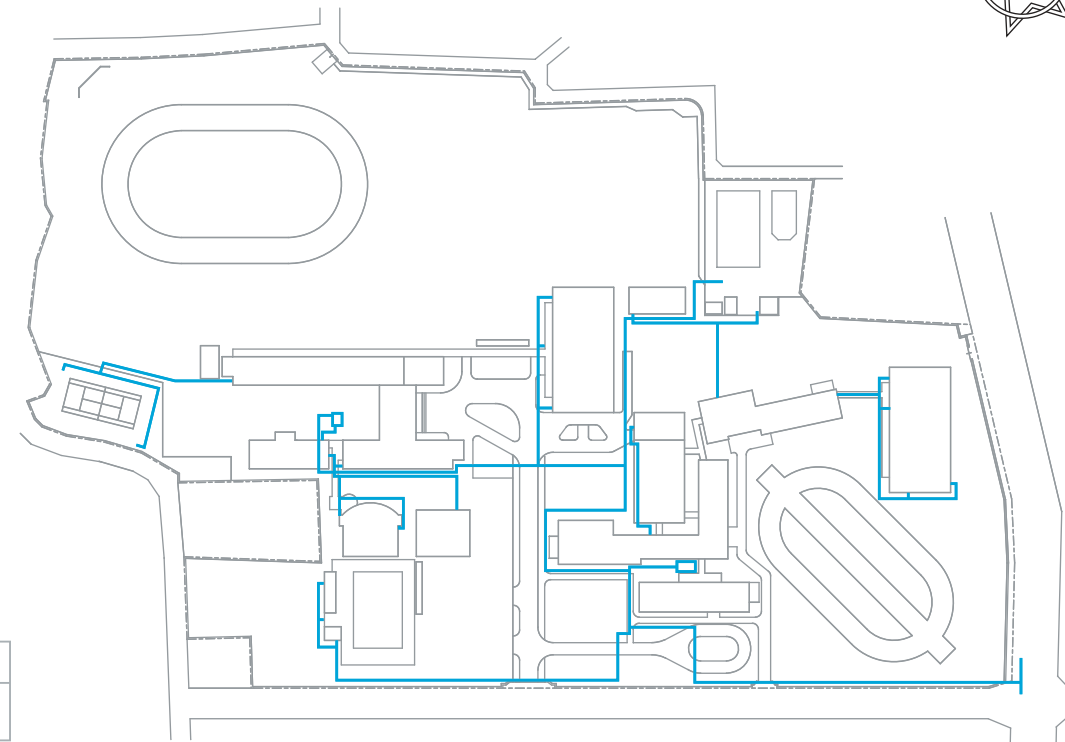


凡 例

- 受水槽(現状)
- 屋外給水管(現状)
- 屋外給水管(計画)

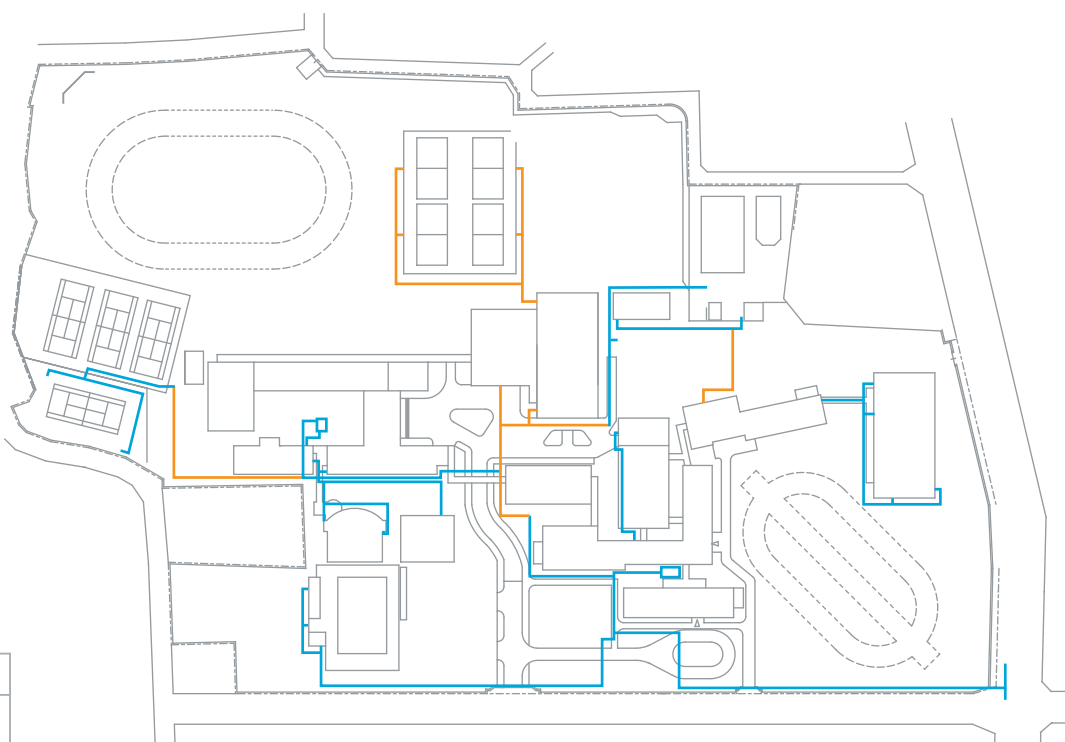
給水設備配管図

給水設備 現状



給水設備配線図

給水設備 計画



機械整備計画・ガス設備

Machine equipment plan

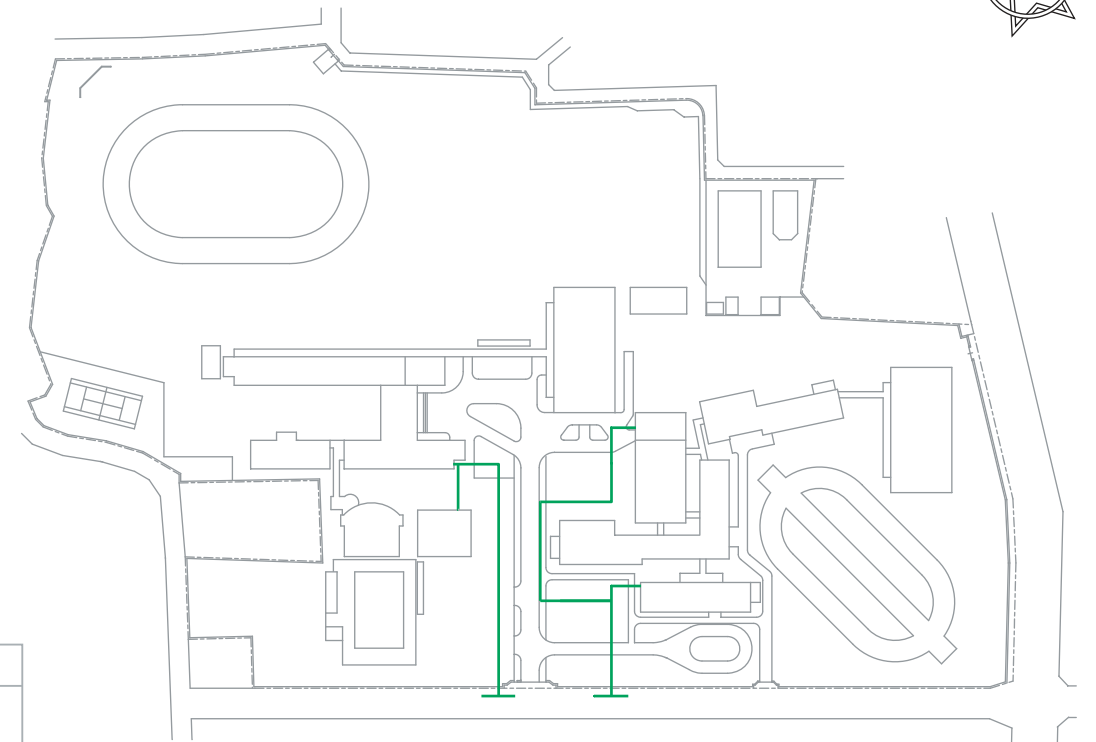


凡 例

- 屋外ガス管(現状)
- 屋外ガス管(計画)

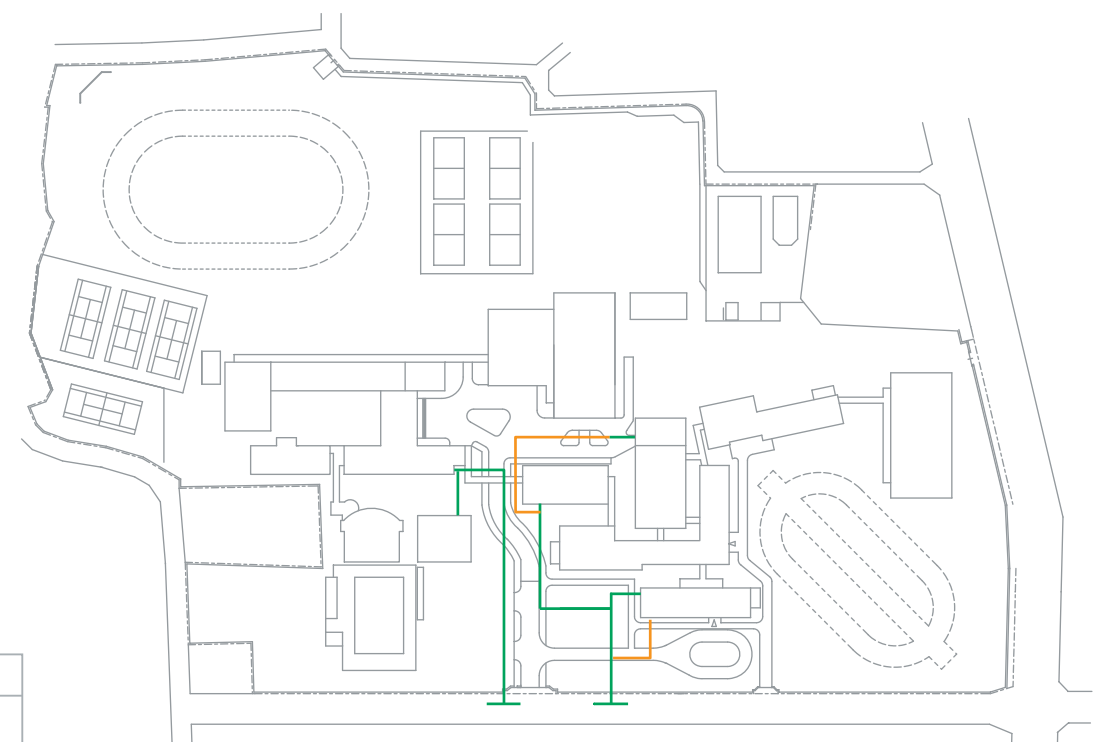
ガス設備配管図

ガス設備 現状



ガス設備配線図

ガス設備 計画



4. キャンパス計画

4.2 施設整備計画

4.2.4 設備計画

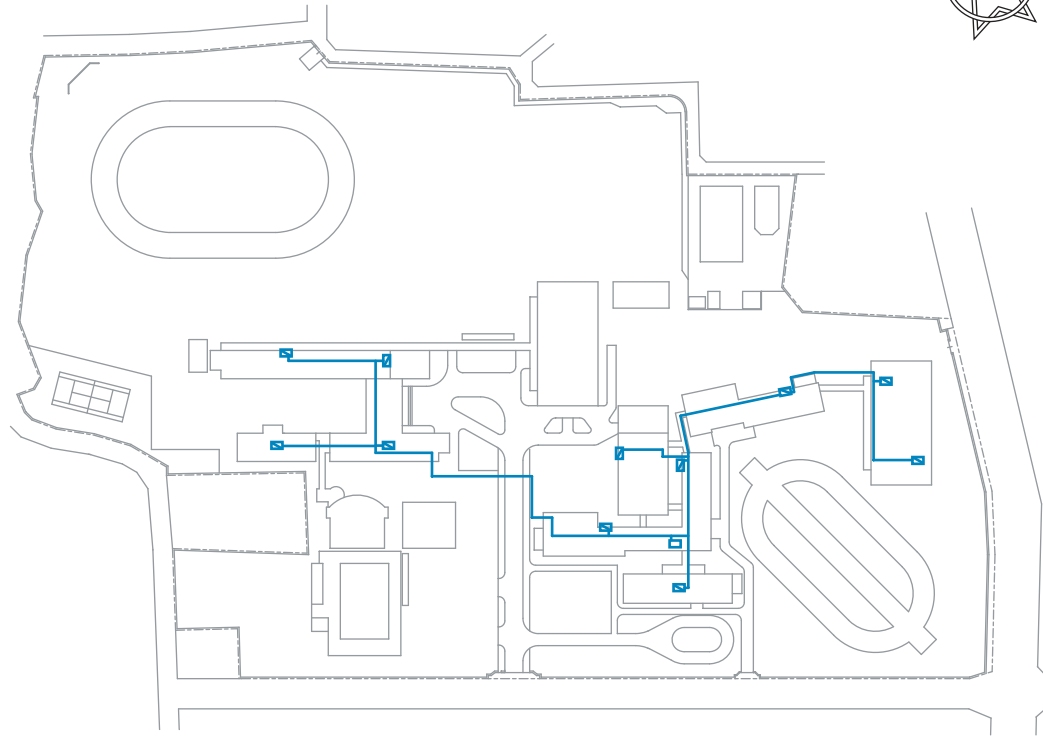
機械整備計画・消火設備

Machine equipment plan



- 凡 例
- 屋内外消火管(計画)
 - 屋内外消火管(現状)
 - 消火栓ポンプ(現状)
 - 屋内消火栓(現状)
 - 屋内消火栓(計画)

消火設備配管図
消火設備 現状

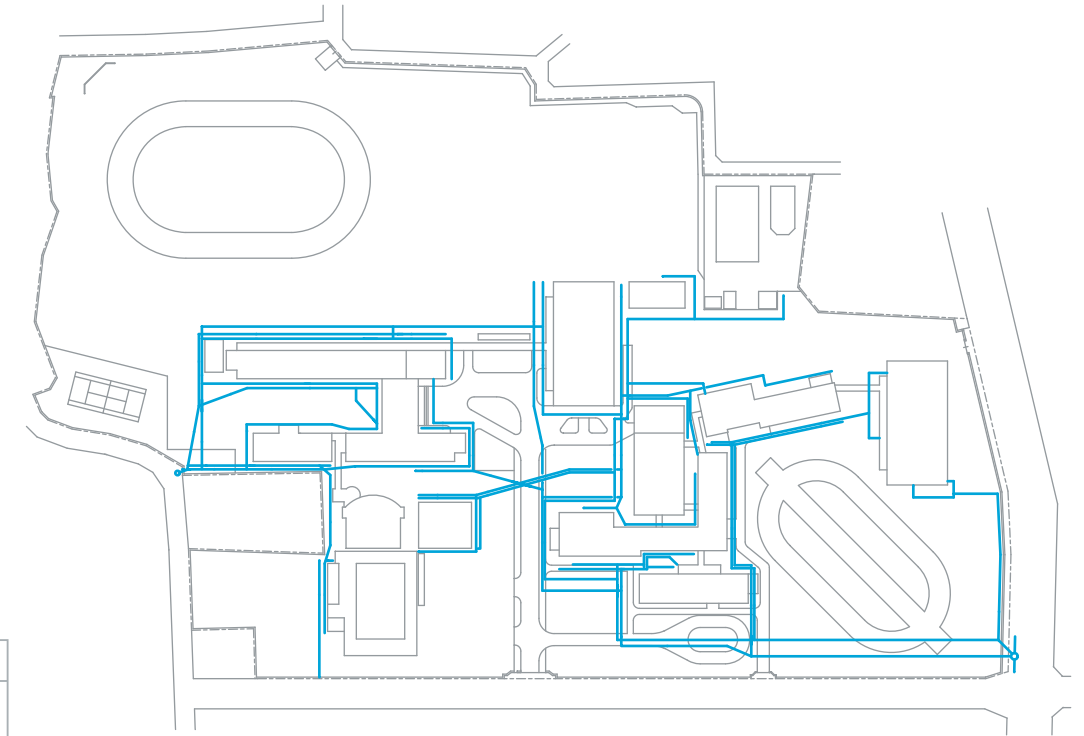


電気整備計画・排水設備

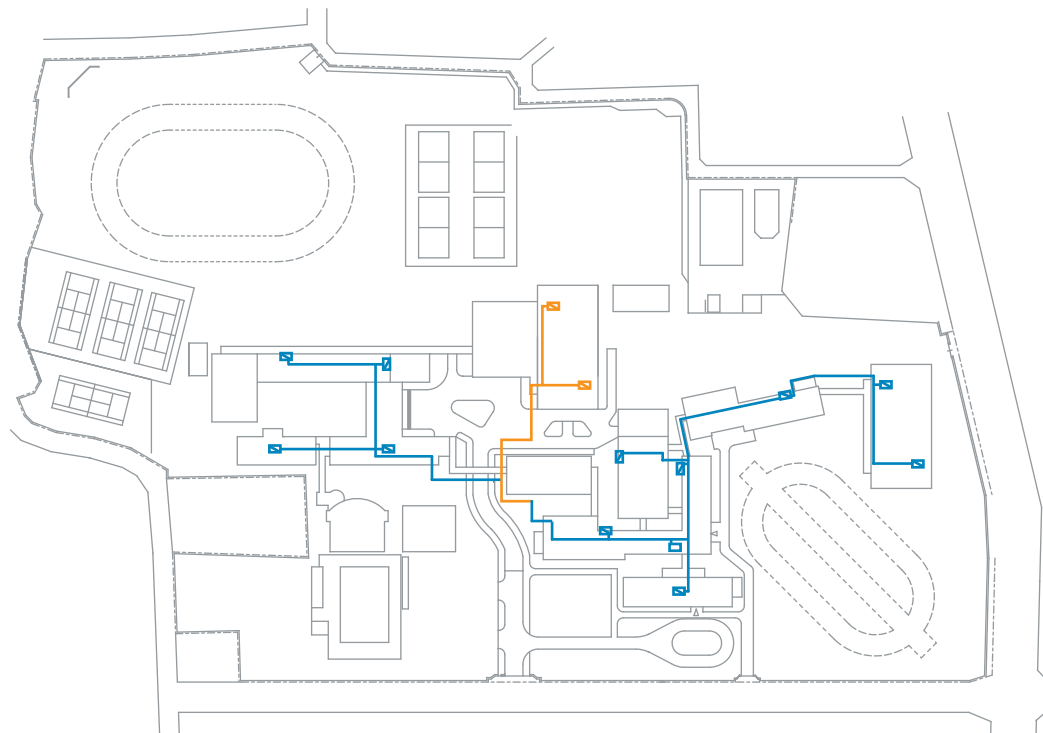
Electric equipment plan

- 凡 例
- 屋外配水管(現状)
 - 屋外配水管(計画)

排水設備配管図
排水設備 現状



消火設備配線図
消火設備 計画



排水設備配線図
排水設備 計画

